

#### 動物－４ コシジロヤマドリ

全長オス125cm、メス55cm。オスは体長より長い尾をもっています。名前のお通り、腰と尾の上部が、白いことが特徴です。1964年に宮崎県の鳥として指定され保護されています。4～5月に地上にくぼみを作って7～13個の卵を温めます。普通は単独行動ですが、<sup>はんしよくき</sup>繁殖期になると一カ所に5～6羽が集まっていることがあります。宮崎県内では、中部（椎葉村付近）以南で見られ、中部以北にはアカヤマドリが生息しています。熊本県の南部や鹿児島県の森林でも見られます。本種は、ヤマドリの1<sup>あしゆ</sup>亜種で、他にヤマドリ、アカヤマドリ、シコクヤマドリ、ウスアカヤマドリがあります。これは長い年月の間に高い山や、海を越えられない等の何らかの影響により群れの交流がなくなり、地域ごとに色や模様等が変化してきた結果だと考えられています。

